# **令和6年度 みどり学級 学級要覧**



# みどり学級の教育目標

すすんで学ぶ子 力をあわせなかよくする子 あきらめずにやりとげる子 すすんで体を動かすげんきな子

# みどり学級の概要

(1) 名称 みどり学級

(自閉症・情緒障害学級)

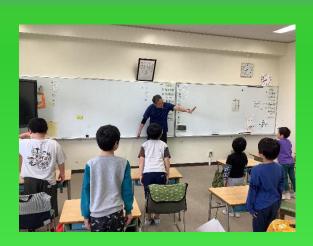
(2)指導体制 担任5名 みどり専科1名 音楽専科 図工専科 講師 図書館司書 みどりPT

#### (3) 在籍児童数(令和6年5月1日現在)

	男子	女子	合計
1 年生	3	0	3
2年生	5	1	6
3年生	3	3	6
4年生	6	2	8
5年生	2	3	5
6年生	6	1	7
合計	25	10	35

#### 指導の特色

- ◆ 自閉症・情緒障害の認知特性や実態を理解して、学習環境や指導形態を工夫します。
- ◆ 小学校学習指導要領に基づき、個別の学習指導計画を作成し、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図ります。
- ◆ 日常の活動に目標や見通しをもたせ、主体的 に取り組む態度を育てます。
- ◆ 人とのよりよい関係づくりを形成していく中 で、自尊感情、自己肯定感を高めます。
- ◆ 日常的に運動に親しませることで、健康的な 生活を送ろうとする態度を育てます。



### 共同学習

◆ 一人一人の能力に応じて、共同学習プログラムを作成し、通常の学級の教科の学習に参加します。個々のもっている能力を最大限に発揮できるようにします。担任又はピアティーチャーは付き添わずに参加します。



#### 自立活動の重点

- ◆ 活動や場面を理解するために、構造化して心理的・情緒的な安定を図り、状況の理解や変化に対応する能力を育成します。
- ◆ 集合、整列等を重点に集団行動の手順やきまりを理解させ、集団行動を積極的に行えるようにします。
- ◆ 具体的な場面を通して、意志や要求の伝え 方、受け応えの基本的な話型、ソーシャルス キルを指導し、コミュニケーション能力の基 礎を育成します。

#### 交流活動

◆ 通常学級との交流活動を進め、集団への所属意識の向上と相互理解に努めさせ、社会性や豊かな人間性を育てます。担任又はピアティーチャーが付き添い、通常の学級の担任の教師の授業、又は専科の教師の授業の中に入り、個々に応じた支援を行います。

## 保護者・地域との連携

- ◆ 授業参観、保護者会、家庭訪問、行事等を通して学校生活を紹介し、学校、家庭相互の連絡をきめ細かく取り合いながら、保護者のニーズを踏まえて指導にあたります。
- ◆ 多摩市教育センター(教育相談・就学相談)や 医療機関等との連携を密に行い、専門的機関 からの助言を受けて、本校の教育活動に生か します。

